

ぽっかぽか

志木市立宗岡第四小学校
道徳だより 6月号
平成30年6月29日(金)

道徳の授業が大好き！2年生！

2年生になって早2ヶ月経ち、新1年生が入りお姉さん・お兄さんとして学校生活を楽しく送っています。道徳の授業では教科書に載っている資料を中心に、物語を読んだり紙芝居風になったお話を聞いたりして思ったことを話し合っています。今までに「だれのせい？」「およげないりすさん」などたくさんの資料を通して学習してきました。今回は、友達・自分のよいところを見つけられるような資料を使って授業を行いました。

2年生の道徳の授業の紹介

資料名：いいところ みいつけた

りえは、一年生の弟とふたり兄弟ですが、りえはおとなしくて、あまりほめられたことはありません。ある雨の日、弟がかさをうまくたためずにこまっているのを見ててつだいをしました。それから、もうひとりの一年生の子が長靴をぬぎにくそうにしていたのを見て、荷物をもってあげました。

次の日の休み時間、休み時間が終わり、運動場でなわとびをしていたら一年生の子がころんで泣き出しているのを見かけました。チャイムが鳴ってみんなが帰っている中、りえは一年生を保健室に連れて行ってあげました。放課後、担任の先生から「一年生の世話をしているところを見ましたよ。小さい子のめんどうをみることができるのはりえさんのいいところですね。」と言われて、りえは嬉しくなりました。

りえさんのことについてみんなで考え、その後、友達のよいところを手紙に書きました。また、自分にも手紙を書いて自分のよいところについても考えました。



いつも元気で、計算
がとってもはやい
ですね。

いつもやさしくしてく
れてありがとう。笑わせ
てくれてありがとう。



虫取りが上手だね。
歌もとてもうまいで
すね。

